

「朝鮮半島の平和とわたくしたち ～北朝鮮との交流は可能か～」

大学院文化学研究科附属ペリフェリア・文化学研究所講演会

大学院文化学研究科附属ペリフェリア・文化学研究所では、7月22日（土）、前久留米大学教授の櫻井浩氏を講師に招き「朝鮮半島の平和とわたくしたち ～北朝鮮との交流は可能か～」と題して講演会を行います。

先日世界が注目する中でミサイル発射を行った北朝鮮とはどのような国かをまず振り返り、韓国の北朝鮮に対する対応や朝鮮半島に対する日本の対応、さらには朝鮮問題に対するアメリカの位置などについて講演し、朝鮮半島の南北分断の歴史からどんな教訓を学ぶべきかを考えていきます。

聴講は無料で、市民の方の参加も歓迎しております。

日 時 : 7月22日（土）14:00～15:30

場 所 : 札幌大学 6号館1階 6102教室

演 題 : 「朝鮮半島の平和とわたくしたち ～北朝鮮との交流は可能か～」

講 師 : 前久留米大学教授、前アジア経済研究所朝鮮半島部門チーフ 櫻井 浩氏

コーディネーター: 札幌大学文化学部教授 李 景珉

参加申込 : 特に必要ありません。当日会場にお越しください。

問合せ先 : 文化学部 李研究室 TEL. 011-852-9074 E-mail: lee-km@sapporo-u.ac.jp

【講師略歴】

前久留米大学教授、前アジア経済研究所朝鮮半島部門チーフ。大阪府立大学経済学部卒。韓国・北朝鮮経済を専門とし、著書に『韓国農地改革の再検討』など。

【大学院文化学研究科附属ペリフェリア・文化学研究所】

札幌大学大学院文化学研究科附属ペリフェリア・文化学研究所は、2004年に従来のセンター＝中心としての研究所の概念を覆し、周縁＝ペリフェリーの視点から、文化の構造と役割を解明することをめざして設立されました。北海道という地域の特性を活かし、世界中の周縁領域で活躍する研究者とも連携しながら、中心をもたないネットワークとしての知を活性化する場が「ペリフェリア・文化学研究所」です。研究所の活動を通じて得られた成果は、シンポジウム、公開講座、刊行物などのかたちで、地域へ向けて発信してゆきます。

